

令和4年度 第74回入学式

~初々しい新入生を迎えました~

4月7日(木)10時より第74回入学式を挙行了しました。今年度の39名の新入生は、全国募集を行う加計高校らしく、東は関東、西は九州・沖縄からの入学です。皆、不安ながらもよし頑張るぞという気持ちの伝わる新入生です。これからの3年間で加計高校でなければ体験できない機会がたくさんあります。自分を成長させるチャンスがあります。そのチャンスを生かすためには、自ら気づき・考え・行動することが必要になります。指示待ちではなく、自ら積極的に挑戦することに期待しています。



生徒会による恒例の「花いっぱい運動」

加計高校生徒会の願い「安芸太田町内を花いっぱい明るいの町に」

アダプト活動の一環として始まったこの活動は、長い歴史を誇り毎年恒例で行っています。生徒会活動の中でも大きな行事です。苗を準備し、PTAの方々の協力でトラックを用意していただき、加計高生の1年生と2・3年生の有志で町内に配付して回りました。届けた先での笑顔が加計高生にとって一番の地域の皆様からの贈り物となっています。



ベトナムからの入学生

~ 全校生徒で歓迎会 ~

5月2日(月) 昨年4月に本校に入学する予定だったヒエンさんが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う入国制限のため、1年余り遅れて2年生に編入学しました。編入学が決まり、今日までの約2年間、ベトナムの高校と日本語学校に通いながら、加計高校で学ぶ希望を持ち続けてきていました。本日、体育館で全校生徒参加による歓迎会を行いました。この歓迎会は、生徒有志による「おもてなし隊」の企画・運営で行いました。ヒエンさんが早く加計高校に慣れるよう気持ちのこもった歓迎会ができました。

また、この日は加計小学校の遠足があり、児童の皆さんにも歓迎会を見学していただきました。



JICA国際協力中学生・高校生

エッセイコンテスト 最優秀賞受賞

現在、本校3年生の久保日向太(くぼ ひなた)君が、昨年度 JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2021 で最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、日本と発展途上国との関係や国際社会で日本の果たすべき役割、持続可能な社会について自分の言葉で語るもので、高校生の部25,215作品の応募があったそうです。

久保君の作品のタイトルは「**本当のサステナビリティってなんだろう?**」。家族の仕事や変わりゆく地域の風景など身近な話題を題材に SDGs に関する取組について意見を述べた作品です。エッセイは、JICA の Web ページに掲載されていますので、ご覧ください。また、久保君のインタビュー記事が4月20日の中国新聞に掲載されました。

加計高校では、新たな価値を創造する力を育成するために関係機関のご協力のもと国際交流を推進しています。



最優秀賞を受賞した久保君(右)



JICA研修員との交流(今年1月)

「魅力作り」推進4項目 現在進行形

- ① アクティブラーニング(自主学習・協調学習)
- ② 応募活動(全国バールを知る全国表彰受賞)
- ③ 地域ボランティア(町行事99%スタッフで参加)
- ④ 国際交流(ハワイ・台湾・韓国と連携)

ルールを守る

かわいがられ

マナーを守る

地域貢献できる

人材育成

日本の心を守る

オープンスクール in サマー開催

7月3日(日)令和4年度 第1回オープンスクールを開催しました。地元の加計中学校、安芸太田中学校をはじめ、**県内外の42中学校61名が来校して、13中学校13名がオンラインで参加しました。**

オープンスクールでは、生徒による学校紹介・部活動紹介、授業見学、高校生への質問タイム、寮見学、部活動体験を行いました。
学校訪問は随時、行っています!



地元中学生との連携イベント

例年、この時期に地元中学3年生と加計高校の生徒全員で1泊2日の集団宿泊研修を実施していました。新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、一昨年と昨年は中止していました。今年度も宿泊を伴う研修は感染拡大を未然に防止する観点から、残念ながら中止としました。

今年度は、地元中学生に加計高校に来てもらって、高校生がリーダーシップをとった様々な活動を行い、中学生の皆さんに加計高校生の魅力を感じてもらうイベントを行いました。このイベントは、生徒会執行部と企画広報チームが企画と運営を行いました。



ミーティング

レクでアイスブレイク

クイズで学校紹介

軽スポーツで交流

部活動見学の説明

部活動見学の様子

【美術部】第26回「尾道を描く」写生大会

県内から170名近くの高校生が参加しました

8月3日(水)~8月5日(金)に尾道市内で開催された、第26回「尾道を描く」写生大会に美術部員5名が参加しました。通り雨もありましたが、3日間とも天候に恵まれ、快晴の中で大会が行われました。160人を超える県内の美術部員が思い思いの場所を見つけ、尾道の景観や風土を精一杯に寝る間も惜しんで描きました。その結果、3年生 小野松桃南さんと2年生 山根菜月さんが奨励賞と素晴らしい成績を残すことができました。



地域のロゲイニング大会

- ボランティアスタッフ -

6月25日(土)に開催された町内を巡るロゲイニング大会にボランティアスタッフとして生徒有志が参加しました。



JR 横川駅前でマルシェ

- 加計高校紹介と特産品販売 -

8月27日(土)JR横川駅前で本校生徒有志が加計高校紹介、温井ダムリゾートのPR、学校と企業がコラボして作った「菊芋パウダー」や「木工製品」、地域の特産品などの販売を行いました。

また、9月11日(日)10:00~と13:00~の2部構成で広島市中区紙屋町のI7・ケトル1Fのイノベーション・ひろしまCampusにおいて、西城紫水、大崎海星、加計芸北と加計の4校合同説明会と各校で作った商品などの販売を行いました。



県内留学生との交流会

7月13日(水) 広島県内の大学で学ぶ留学生など28名に来校していただき、文化交流を行いました。プログラムは、歓迎式に続き、夢の演奏やグループに分かれての留学生の出身国の紹介、茶華道部によるお点前、日本のミニ縁日(浴衣体験、かき氷、抹茶、射的など)でした。事前準備や当日の運営は、生徒が自主的に参加している「おもてなし隊」が行っています。



【美術部】第46回全国総合文化祭 とうきょう総文 2022

全国レベルの作品に触れ、有名デザイナーの講演を聞き学びました!

7月31日(日)～8月2日(火)に東京都で開催された、第46回全国高等学校総合文化祭 とうきょう総文 2022 に3年生 小野松桃南さんが参加しました。今年度も感染症対策を十分に行った上での開催となりました。全国から集まった生徒同士の鑑賞交流会も、美術館ではなく地元の高校で作品カードを使い行われました。いくらが制限はありましたが、全国のハイレベルな作品に触れたり、有名デザイナーの講演会を聞いたり、伝統工芸の木目込制作をしたりと、通常では味わえない体験をすることで大きな刺激を受けました。



広島県美術・工芸部門 参加者と



自分の作品の前で



鑑賞交流&制作体験の様子

浅草寺でお参りました

ベトナムからの編入学生 歓迎式

～1年生にアインさん～

9月1日 始業式の後、アインさんの歓迎式を「おもてなし隊」の企画・運営で開催しました。アインさんは、3年生のヌンさん、2年生のヒエンさんと同じベトナムの日本語学校(TODAI Edu=協力校)の紹介で加計高校に編入学しました。このことにより、加計高校では全クラスにベトナムからの編入学生が在籍することになります。居ながらにして国際交流ができる学校です。お互いに刺激を受けて成長できると思います。



歓迎クイズ大会



ブルーライトアップ・グリーンライトアップ

9月8日(木) 18:30～19:30 安芸太田町のかけはし交流館・かけはし横において、ブルーライトアップ・グリーンライトアップを行いました。ブルーライトアップは、新型コロナウイルス感染症に対して献身的に立ち向かう医療従事者の方々への感謝の気持ちを伝えるため、グリーライトアップは、臓器移植医療への理解を広めるため実施しました。当日は、テレビの中継やインタビューもありました。



令和4年度 いちご一会栃木国体 お疲れ様でした!

大会成績

ビーム・ライフル少年男子立射60発競技 14位(617.0点) 上田 大貴 君
エア・ライフル少年男子立射60発競技 15位(592.1点) 辻村 友希 君

令和4年10月6日(木)～9日(日) 栃木県ライフル射撃場・栃木県総合教育センター体育館において、令和4年度国民体育大会「いちご一会栃木国体・ライフル射撃競技」が開催されました。

大会の結果、ビーム・ライフル少年男子60発競技の上田君が14位、エア・ライフル少年男子60発競技の辻村君が15位で、惜しくも入賞とはなりませんでしたが、2人とも初めての国体で気迫溢れる射撃を行い、最後の1発まで集中した射撃ができ、満足のいく国体となりました。



加計高祭

～ 笑 咲き誇れ加計高生の花 ～

今年の加計高祭は制限なく開催することができました。1日目はクラス・軽音楽部・有志によるステージ発表を、2日目は文化部・クラス・有志による展示と模擬店を行いました。ステージでは、安野神楽団様による神楽の公演(演目:狐退治)があり、その模様はオンラインで配信しました。



この「五輪の峰」は、安芸太田町役場、加計支所、筒賀支所、そして各区長さんの御協力により、安芸太田町全世帯に配布されています。

釣り堀カフェ IN 来夢とごうち(道の駅)

9月25日(日) 安芸太田町の来夢とごうちで、釣り堀カフェを行いました。安芸太田町で養殖されたホンモロコをプールに入れての釣り体験とから揚げにして食べていただきました。参加者からは「楽しい」「美味しい」と好評でした。



体育祭

「馬鹿になれ」～殻を破りんさいや、うちら最強じゃけえ～

10月2日(日) 体育祭を開催しました。テーマにあるように自分の殻を破り、弾ける時は弾けよう!と9月に入り準備をしてきました。スポーツの苦手な生徒も含め、爽やかに清々しく全生徒が楽しめる体育祭となりました。



第42回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 出場権獲得!

大会成績
 ビームピストル少年女子 第1位 玉井 葉海 さん(2年)
 ビームライフル少年男子 第4位 松枝 友輝 君(2年)

11月6日(日)に第7回中国高等学校ライフル射撃競技新人大会兼第42回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会中国予選会が、広島県つつがライフル射撃場で開催されました。この大会は、来年3月に福井県で開催される「全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会J」への予選大会ということで、大会前から会場は熱気で溢れかえっていました。

結果は、ビームピストル女子60発競技で、玉井葉海さんがダントツの1位で予選突破!ビームライフル男子立射60発競技で3位と1点差で惜しくも4位となった松枝友輝君ですが、上位選手が他種目への出場を決めたため、何とか繰り上がりで出場権をゲットできました。

全国大会での活躍を期待しています。頑張ってください。



韓国 ソラク高校(姉妹校)と対面で交流

～ 姉妹校提携を更新 ～

11月17日 韓国の姉妹校であるソラク高校からの訪問がありました。10年前にソラク高校と姉妹校提携をしましたが、今回、提携をさらに10年延長することとし、新型コロナウイルス感染症感染拡大等で滞っていた交流を再開・発展させることとしました。調印式の後、1・2年生で互いの学校を紹介したり、グループでゲームや町内の探索に出かけたりして交流をしました。18日は、希望する生徒が広島城や平和公園を案内し、韓国の領事館で交流しました。



関東方面修学旅行(2年生)

12月6日(火)～9日(金)、3泊4日で関東方面へ修学旅行に行きました。昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、当初の計画であるベトナムから行き先を変更して実施しました。4日間天候にも恵まれ、大都会でしかできない経験と景色に刺激を受け、文化を肌でしっかりと感じることできた充実した旅になりました。



加計 高校



※ホームページでもご覧いただけます。
<https://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp>